

ネットワークアクセスコントロール



DeviceKeeper

特別なソフトのインストール不要!
様々なネットワーク機器のアクセス管理に

センサーで

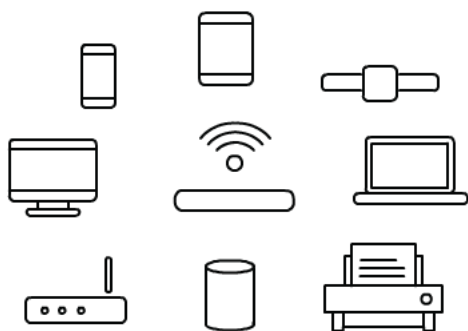


ネットワーク上の全てのデバイスを把握

有線も無線も、ネットワーク接続制御のためのソリューション

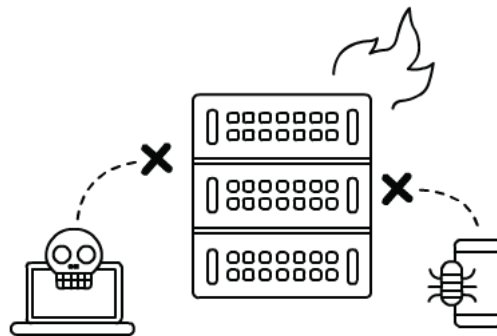
ネットワークに接続しているデバイスと新たに接続するデバイスをリアルタイムで把握し、承認と遮断に分類して安全でクリーンな内部ネットワークを維持することができます。

デバイスの一元管理



センサ装着後、自動的に機器別OSの判別を行い、ネットワークに接続されたすべての機器の現状を把握します。各機器のネットワーク使用状態を知ることによって今後のデバイス管理の基準を用意します。

未登録機器の接続をブロック



端末の把握が終わったら事前ブロックモードに切り替えて許可されていない端末のネットワーク接続をブロックします。未登録端末は申請案内画面から申請すると管理者にメール通知が行われ、承認されるとネットワークを利用できます。

DeviceKeeperはここが違う!

接続機器の判定

DeviceKeeperセンサが自動的に機器の判別を行います。各ネットワーク機器の使用状態を知ることによって、今後の機器管理の基準を用意します。



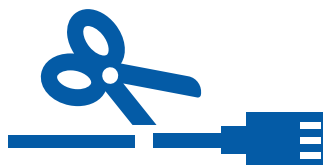
機器一覧表示

検出した機器を一覧表示します。



ネットワーク接続管理

許可された機器のみネットワークを利用できます。許可されていない端末は申請案内画面から申請し、承認されればネットワークを利用できるようになります。



管理者通知

不正アクセスや通信の異常を検出したときに管理者にメールで通知することができます。



動作のプロセス

1 セットアップ

ネットワークケーブルでセンサーをネットワークに接続します。



2 ログイン

デバイス・キーパー管理者アカウントでログインします。



3 ネットワークスキャン

センサーがネットワークをスキャンして、接続された機器を把握します。



4 分類

接続されている機器のOSやIPアドレス、機器の種別などを自動で判別し分類します。



5 接続許可と遮断

管理者は、端末ごとにネットワークへの接続許可または遮断を指定します。遮断に分類されると端末はすぐ遮断されます。



6 新規接続の遮断設定

次にすべての新規接続を遮断するように設定します。管理者が許可した端末以外はすべて遮断されます。

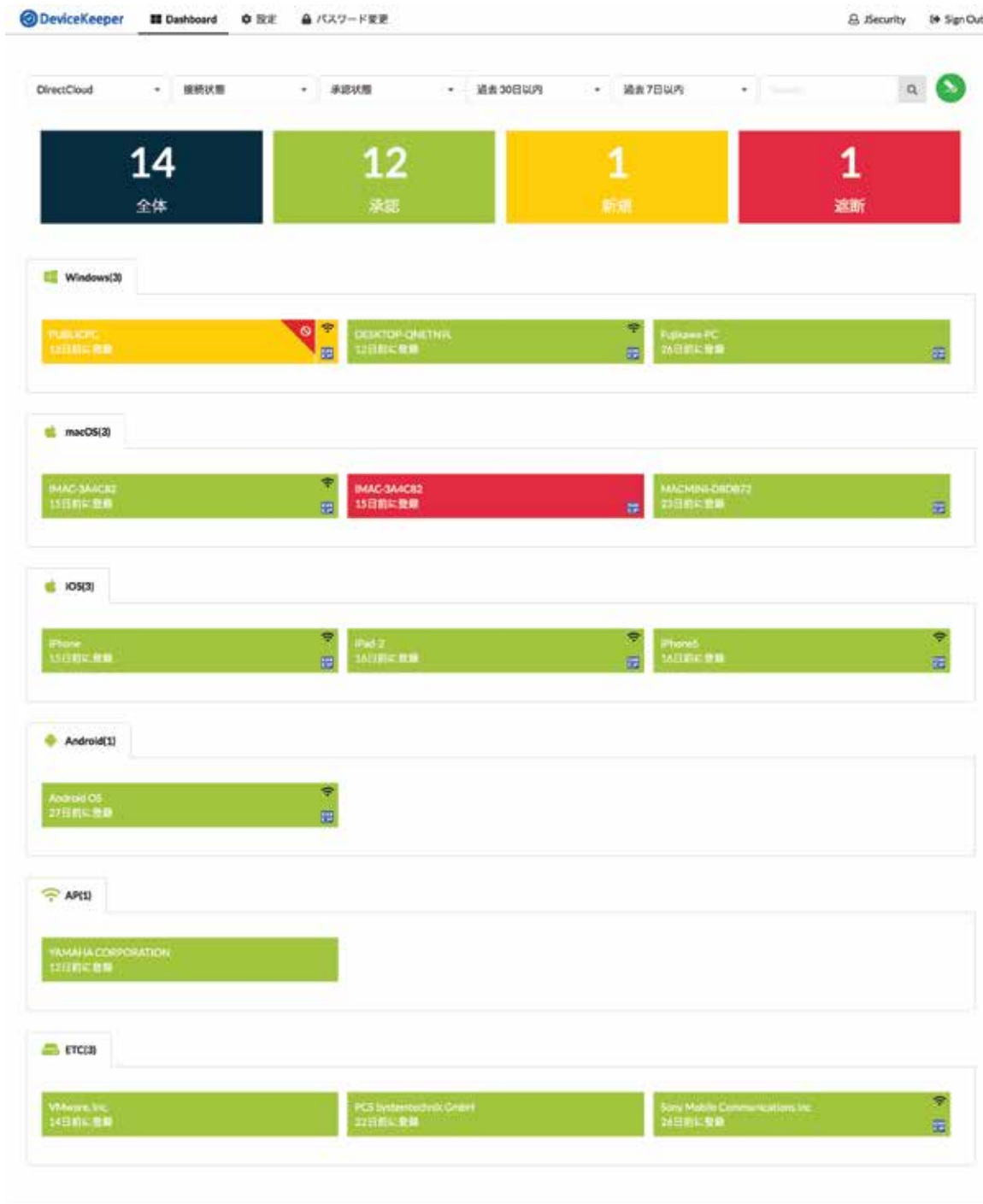


7 接続通知

センサーが未許可端末の接続を検知すると、管理者にメールで知らせます。管理者による許可後、未許可端末は接続できるようになります。接続許可のない端末はネットワークに接続できませんので、不正接続を排除し安全なネットワークを維持することができます。



ダッシュボード画面



* 上図は使用中のダッシュボード画面です。

発売元

 **JSECURITY**

株式会社 JSecurity

東京都港区東新橋二丁目12番1号 PMO東新橋7階

TEL:03-6826-1915 FAX: 03-6826-1916

E-mail : sales@jsecurity.co.jp

URL : <https://www.jsecurity.co.jp>

お求めは信頼の

